

# や す ら ぎ 通 信

第 64 号（平成 28 年 3 月 1 日） 発行：大阪府立急性期・総合医療センター

## 弥生（やよい）



（長居植物園に咲くチューリップ）

### <目次>

喫茶室	・・・P. 1
今月・来月の催し	・・・P. 2
管理栄養士のコーナー	・・・P. 4
今月のひまわりさん	・・・P. 5

NEWS	・・・P. 5
地域の医療機関の皆様へ	・・・P. 8
今月の風景	・・・P. 9
編集後記	・・・P. 9

3月です。未だ朝晩は冷え込みますが、暦の上ではもう既に春なんですね。皆さんは春の訪れを何で感じられますか？元高校球児の私はやっぱり「高校野球」です。「球春到来」、「春はセンバツから」と言うように、3月になると厳しい冬場のトレーニングに耐え忍んだ球児たちが待ちに待った「対外試合（練習試合）」が解禁になります。また、下旬からは甲子園で全国から選ばれた32校による「選抜高等学校野球大会（センバツ）」が始まります。



今年のセンバツからネット裏前方の特等席118席が「ドリームシート」として小・中学生の軟式野球チームへの無料招待席となるそうです。アジア No. 1 となってリオ五輪に出場するサッカー、ワールドカップで南アフリカに勝ち、五郎丸選手のルーティンポーズで人気に更に火が付いたラグビーなど、野球以外のスポーツも盛んになってきたことや少子化の影響もあり、野球をする児童・生徒の数が減ってきています。何とか歯止めをかけて野球人口を増やそうとする高野連のグッドアイデアだと思います。将来的には野球以外のスポーツをしている子どもたちや何のスポーツもしていない子どもたちも招待してあげられるようになればもっといいなと思います。

ところで甲子園ですが、私の母校は今から82年前の旧制中学校の時代と、その50年後の私の7、8年後輩たちの時の2回センバツに出場しています。私自身は残念ながら他の多くの球児たちと同じで出場したことはありません。一生懸命練習はしましたが、当時大阪は私学7強の時代でしたから、甲子園はとてつもなく遠く、夢・憧れの存在でした。でも幸運なことに卒業してからその夢が叶ったんです！2004年に始まった高校球児OBの全国大会「マスターズ甲子園」の第2回大会で大阪地区予選を勝ち上がり、憧れの甲子園で試合をすることができました。但し結果は散々で、9番セカンドで出させてもらいましたが、守っては2回ともゴロをはじき、打っては三球三振、チームも負けてしまいました。それでも入場行進をしたふかふかの外野の芝生とプレーをした内野の柔らかな土の感触は今でもしっかりと足の裏に残っています。



さて、ちょっと話題を変えて、ここでクイズです。これは1月に当センターが府内の高校1・2年生を対象に実施した「ふれあい病院探検隊」の最後のイベントである○×クイズの中の一問です。「当センターの敷地面積は甲子園球場よりも広い。○か×か？」答えは○です。甲子園球場が約38,500㎡なのに対し、当センターは約40,700㎡です。この甲子園球場よりも広い敷地の中に新棟（大阪府市共同住吉母子医療センター（仮称））の建設が計画されています。平成30年当初のオープンを目指して、しっかりと準備作業を進めていきたいと思っていますので、ご理解、ご協力を宜しくお願いいたします。

## 今月・来月の催し

### 【(新) 第19回病院ギャラリー企画展 『創作木版画家 浅野竹二』】

開催期間 3月7日(月)～6月10日(金)

展示場所 本館2階 病院ギャラリー

展示作品 24作品

本企画展は、大阪府江之子島文化芸術創造センターのご協力を得て実施します。  
なお、3月23日(水)午後1時30分から大阪府府民文化部都市魅力創造局文化・スポーツ課 研究員の中塚宏行氏による作品説明会(約20分)を病院ギャラリーで開催いたしますのでご参加ください。

### 【すこやかセミナー「心不全とは～その症状と検査・治療法について～」】

日時 3月10日(木) 午後2時～3時

場所 本館3階 講堂

講師 心臓内科医長 玉置俊介

参加費 無料

### 【(新) 府民公開講座「ふるえ、こわばり、痛みにたいする新しい治療」】

日時 3月12日(土) 午後1時30分～3時(午後1時開場)

場所 本館3階 講堂

講師 脳神経外科医長 谷 直樹

参加費 無料

### 【(新) スプリングコンサート】

日時 3月14日(月) 午後1時30分～2時30分

場所 本館1階 アトリウム

出演 帝塚山学院の同窓生を中心としたメンバーとグループ

アンサンブルアンダンテ(弦楽合奏)

TGコーラスまつぼっくり(女声・男声)

湯川麻美氏(マンドリン)

参加費 無料



### 【相愛大学連携 第57回外来糖尿病教室

#### 知って得する！ 糖尿病との付き合い方】

日時 3月16日(水) 午後2時～3時

場所 本館1階 アトリウム

内 容     インスリン療法について（糖尿病内分泌内科医師 笠井乃梨子）  
          検査時における糖尿病薬の注意点（薬局薬剤師 津田武典）  
          食品の表示について（栄養管理室管理栄養士 笠井香織）  
参加費     無料

### 【第 45 回相愛大学連携コンサート「サクソフォンアンサンブル」】

日 時     3 月 23 日（水） 午後 2 時～3 時  
場 所     本館 3 階 講堂  
出 演     相愛サクソフォンアンサンブル  
入場料     無料

### 【すこやかセミナー「低侵襲・大血管治療の現状と将来」】

日 時     3 月 25 日（金） 午前 11 時～12 時  
場 所     本館 3 階 講堂  
講 師     心臓血管外科主任部長 白川幸俊  
参加費     無料

### 【（予告）第 37 回万代・夢寄席「桂かい枝独演会」】

日 時     4 月 18 日（月） 午後 2 時～3 時  
場 所     本館 3 階 講堂  
出 演     桂 かい枝 氏  
入場料     無料



### 【（予告）相愛大学連携 第 58 回外来糖尿病教室

#### 知って得する！ 糖尿病との付き合い方】

日 時     4 月 20 日（水） 午後 2 時～3 時  
場 所     本館 1 階 アトリウム  
内 容     今話題の糖尿病薬 SGLT2 阻害薬についてもう一度お話しします  
          （糖尿病内分泌内科主任部長 馬屋原 豊）  
          他 2 題（予定）  
参加費     無料

### 【（予告）すこやかセミナー 「自然気胸の診断と治療」】

日 時     4 月 22 日（金） 午前 11 時～12 時  
場 所     本館 3 階 講堂  
講 師     呼吸器外科 主任部長 大森 謙一  
参加費     無料

## 管理栄養士のコーナー



### ～ちょっとおいしい話～

まだ寒い日もありますが、みずみずしい春野菜が店頭に出回り始め、少しずつ春の気配を感じることができるようになってきました。

今回は、食材独特の香りや苦みを楽しめる「春野菜の炊き合わせ」をご紹介します。

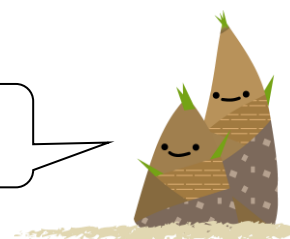
《材料》	(1人分)	(2人分)
たけのこ	60 g	120 g
菜の花	50 g	100 g
ふき	25 g	50 g
わかめ	20 g	40 g
★ だし	100 ml	200 ml
★ 淡口醤油	大さじ0.5 杯	大さじ1 杯
★ 酒	大さじ0.5 杯	大さじ1 杯
★ みりん	小さじ0.5 杯	小さじ1 杯
塩 (板ずり用・下ゆで用)	適量	適量

(1人分) エネルギー：53kcal たんぱく質：5.1g 食物繊維：4.4g 食塩相当量：1.8g  
(板ずり・下ゆでの塩は含まない)

- ① たけのこは厚さ1cmぐらいに切り、下ゆでしておく。
- ② 菜の花は5cmほどに切り、かために下ゆでしておく。
- ③ ふきはまな板の上で塩をふりかけて板ずりする。大きめの鍋に湯を沸かし、塩がついたままかためにゆでる。冷水にさらしてから水中で皮をむき、5cmほどに切っておく。
- ④ わかめは食べやすい大きさに切っておく。
- ⑤ 鍋に★とたけのこ、ふき、わかめを入れて火にかけ、ひと煮立ちしたら菜の花を加える。火を止めて味をなじませる。
- ⑥ 器にきれいに盛り付けてできあがり。



揚げや里芋などを入れてもおいしく仕上がります！



栄養管理室 管理栄養士 織田 都

## 今月のひまわりさん

各種窓口でセンターご利用のお手伝いをさせていただいている  
医事事務委託会社ソラストの窓口担当を紹介させていただくコーナーです。

### 【公費担当 吉原さんの巻】

私は公費を担当する部署で介護保険と訪問看護に関する業務に携わっています。

介護認定に必要な意見書や、訪問看護ステーションで患者様がサービスを受けるために必要な訪問看護指示書の依頼、また看護ステーションから主治医に届く計画書や報告書などの管理を行っています。

書類に携わる他の外来や病棟スタッフの方、訪問看護ステーションの看護師さんと連携を取る事もありますが、患者様と接する事はほとんどなく、意見書や指示書また報告書などの書類と向き合う業務が中心となっています。

少し寂しい気がしますが、この業務が患者様に介護や看護のサービスを受けていただくための重要な書類だと思えば、改めて自分の業務に責任を持って行う大切さを実感しています。

これからも、先生や各部署の担当者と連携を取り、患者様のために間違いのない書類をお届けできるよう努力したいと思います。

## NEWS

### 【ボランティア活動のお知らせ】

病院ボランティアの活動は、病院を訪れる患者さんやご家族の気持ちを癒し、和らげ、安心感につながるとともに、ボランティア自身も新たな気づきが生まれます。当センターでは、採血室受付や図書コーナーでの活動のほか、入院時の病棟への案内、さらには、大阪府鍼灸マッサージ師会の協力を得て、ハンドマッサージを実施しています。

今回、リハビリ病棟の長期入院患者さんを対象に、理髪ボランティア（有償）をスタートしました。プロの理容師によるカットが、車いすのままでも可能なこともあって、さっぱりした、気持ちがいいと好評を得ています。

また、2月23日の午後、小児科病棟をクリニクラウン（臨床道化師）が訪問し、入院生活を送っている子どもたちに、笑顔をもたらしてくれました。クリニクラウンは、子どもたちが子ども本来のチカラを取り戻し笑顔になる環境を創るために活動しており、子どもたちとご家族には、本当に嬉しい顔、喜ぶ顔、歓声で、楽しい時間を過ごしていただきました。

これらの活動状況は、当センターホームページで紹介していますので、ぜひご覧ください。

多くの方々に病院ボランティアのご参加をいただきたいと思います。

(URL) <http://www.gh.opho.jp/recruit/10.html>

## 【「急性期・総合医療センターの最新治療がわかる本」と

### 「当センターの60周年記念動画」をホームページで公開しています！】

平成26年春、府民の皆さま向けに当センターで行われている最新治療を紹介した書籍を出版しましたが、このたび一部を時点修正し、当センターホームページからすべての内容をご覧いただけるようにしました。

当センターの医師や看護師らが、分かりやすく、簡潔に、しかも必要な情報はきちんと把握できるよう執筆しています。いわゆる医学書や診療ガイドブックではなく、健康なときから病気にかかったときまで、府民の皆さまがよりよい治療を選択する際に役立つ健康情報を掲載しています。病気を理解し、よりよい治療を選択するための情報としてご活用いただければ幸いです。

また、当センターは平成27年で創立60周年を迎えました。これを記念して作成した動画も公開しています。当センターの沿革や概要、治療方針などを分かり易く紹介しています。是非ご覧ください。

いずれもトップページ下部からご覧いただけます。(URL) <http://www.gh.opho.jp/>

## 【「医療相談」コールセンターのご利用を ー地域医療連携センターー】

患者さんやご家族などからの医療や病院利用に関するご相談に、専門の看護師が電話で応じさせていただく「医療相談」コールセンターを開設運用しております。是非お気軽にご利用ください。

電話番号は 06-6692-2800 (専用電話回線)

06-6692-2801 (専用電話回線)

相談日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

(年末年始、土・日・祝日除く)

相談対象 医療相談を希望されるご本人若しくはご家族等

相談員 看護師

## 【診察予約変更センター 9診療科において診察の予約日・時間の変更を電話で受け付けています！】

当センターでは、下記の9診療科を対象に、電話で診察時間の予約の変更ができるよう「診察予約変更センター」を設置しています。是非、積極的にご活用ください。なお、このサービスは初診に関しては行っておりませんので、ご注意くださいようお願いいたします。

(電話番号) 06-6692-1201 (代表)にダイヤルして

「予約変更センター」と言ってください。

(受付時間) 午後3時～午後5時(平日のみ)

(対象診療科) 呼吸器内科 消化器内科 糖尿病内分泌内科  
皮膚科 形成外科 腎臓・高血圧内科  
神経内科 脳神経外科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

### 【入院治療費や外来での検査費用の概算を予めお知らせするサービスをしています】

当センターにおきましては、入院患者さんへのサポートを総合的・集約的に行う入院センター（やすらぎセンター）におきまして、ご入院申し込み時に予め標準的な治療を行った場合の概算費用をお知らせするサービスを行っています。

また、CT、MRI、RI、エコー検査など検査費用の概算を医療・福祉相談コーナーなどでお知らせするサービスも行っていきます。

### 【Facebook ページ開設のお知らせ】

当センターでは、公式 Facebook ページを開設しております。Facebook のアカウントをお持ちでない方でも、ご覧いただけます。

(URL) <https://www.facebook.com/osakageneralmedicalcenter>

※スマートフォンでご覧になる場合は、右の QR コードをご利用ください。



### 【医療費の支払いはキャッシュカードでできます！】

当センターの医療費自動精算機は、デビットカード対応となっておりますので、ほとんどの金融機関のキャッシュカードでお支払いができます。

これらの金融機関は J-Debit に加盟していますので、キャッシュカードに自動的にデビット機能が付与されているからです。(ただし、キャッシュカードでお支払いいただいた場合は即座に口座から引き落とされることとなるため、口座に引き落とし金額以上の残高が必要ですのでご注意ください。また、デビット機能が付与されていないカードもありますので、ご注意ください。)

このため、医療費の支払いのための現金を持たなくても、キャッシュカードさえあればお支払いが可能です。

また、引き落としの手数料は不要ですので大変便利です。是非ご利用ください。なお、合わせて一般のクレジットカードでのお支払いもできます。

### 【やすらぎ通信はメルマガで！】

「やすらぎ通信」は、メルマガでも配信しております。ご希望の方は、当センターホームページの「メールマガジン申込」からアドレスを登録していただきますようお願いいたします。なお、ホームページの検索は、「大阪府立急性期・総合医療センター」にて可能です。



【(新) 眼科からのお知らせ～硝子体手術の現況について～】



硝子体手術風景

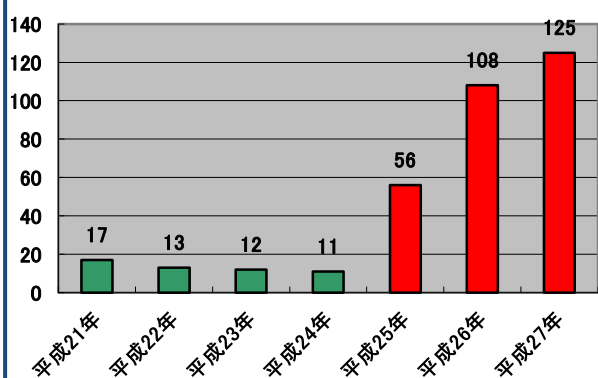
当科では網膜・硝子体手術が平成 25 年 7 月の網膜・硝子体手術専門医である御手洗慶一副部長の着任および最新機器（硝子体手術装置および手術用顕微鏡）の導入により本格的に開始されました。

以前は年間 10 件あまりでしたが、平成 27 年には年間 125 件と 10 倍程度に増加しています。対象疾患は増殖糖尿病網膜症、黄斑上膜、裂孔原性網膜剥離、黄斑円孔などで、難易度の高い手術が可能になりました。また 27G による小切開硝子体手術が可能になり、術後早期の手術創の安

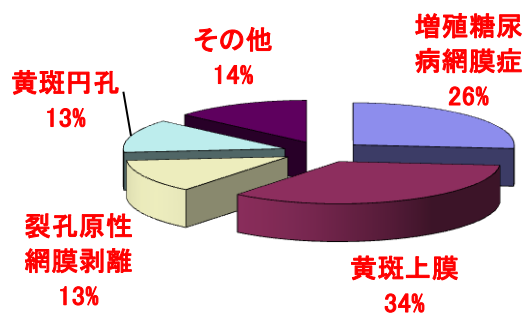
定化や眼痛などの自覚症状も軽減されます。これにより 2 泊 3 日程度の短期間での入院治療が可能になりました。

本年 1 月に眼科専門医の奥野賢亮医師が着任致しました。今後ともよろしくお願い致します。最後に網膜・硝子体手術や日帰り白内障手術も含めてなお一層急性期病院にふさわしい眼科を今後も目指していきます。

網膜・硝子体手術件数



硝子体手術の対象疾患の内訳(平成27年)



医師名	専門分野	月	水	金
内堀 恭孝	緑内障、白内障	○	○	
御手洗 慶一	網膜硝子体疾患（硝子体手術）、加齢黄斑変性、白内障	○	○	
奥野 賢亮	眼科一般、白内障	○		○
十川 賢宏	眼科一般、白内障		○	○

眼科主任部長 内堀恭孝

## 今月の風景



(経営企画グループ 仁田有紀撮影「展海峰の菜の花」(撮影地:長崎県佐世保市))

## 編集後記

今月の表紙は春の代表的な花であるチューリップです。個人的な夢ですが、いつかオランダのチューリップ畑に行って球根を買い、育ててみたいと思っています。

<お願い>

読者の皆様からも、今後の表紙と「今月の風景」を飾る写真の投稿をお待ちしております。ご投稿いただける方は下記宛先までお送りください。

【宛先】 [kyuseisogo@opho.jp](mailto:kyuseisogo@opho.jp)

【注意事項】

- ・ 投稿写真はご自分で撮影したオリジナルの作品に限ります。
- ・ タイトル、撮影日時、場所についてコメントをメール本文に記載ください。
- ・ 作品は著作権、肖像権を侵害するおそれのないものに限ります。

当センターは、当センターが「希望の医療空間」「よろこびの医療空間」「やすらぎの医療空間」となるよう日々努力しています。